

各私立専修学校設置者 }
各私立専修学校長 } 様

岩手県ふるさと振興部学事振興課総括課長

令和2年度 学校施設におけるブロック塀等の安全対策等状況調査及び対応について
(依頼)

学校施設におけるブロック塀等については、平成30年7月に「学校施設におけるブロック塀等の安全点検等状況調査」を実施し、同年8月に「学校施設におけるブロック塀等の安全点検等状況調査の結果及び当面の対応について（平成30年8月21日付け法学第434号）」を通知するとともに、平成31年3月に「学校施設におけるブロック塀等の安全対策等状況調査」を実施し、令和元年8月に「学校施設におけるブロック塀等の安全対策等状況調査の結果及び早急な安全対策の完了について（通知）（令和元年8月8日付け学第213号）」を通知しておりますが、今般、文部科学省から別添写しのとおり調査依頼がありました。

つきましては、下記により回答していただきますようお願いします。

学校施設の設置者に対しては、これまでも速やかに安全点検を完了し、安全対策を実施するようお願いしているところですが、引き続き、下記の取組について対応をお願いします。

記

1 調査対象

「学校施設におけるブロック塀等の安全対策等状況調査について（依頼）」（平成31年3月28日付け法学第1184号）において、ブロック塀等を有する学校のうち、ブロック塀等の安全対策等の全長を「実施予定」又は「点検未実施」と回答した学校

※ 調査対象以外の学校については回答不要です。

2 調査基準日

令和2年9月1日

3 回答方法

別添「【学校回答】調査対象学校の安全対策等状況入力用」を当課宛て電子メールで提出してください。

なお、調査票の作成に当たっては、「作業要領」を参照してください。

4 回答期限

令和2年9月25日（金）

5 設置者における取組

- (1) ブロック塀等の点検(※1)のうち、外観に基づく点検が完了していないブロック塀等については、速やかに点検を完了すること。
 - (2) ブロック塀等の点検のうち、外観に基づく点検では安全性に問題がないが、ブロック内部の点検が未完了のブロック塀等については、遅滞なく専門家の指導を受けるなどし、効率的に点検を進めること。
 - (3) 安全性に問題があると判明したブロック塀等については、速やかに安全対策(※2)を完了すること。
 - (4) やむを得ない理由により、上記(1)～(3)の取組が実施できないブロック塀等については、児童生徒等への注意喚起措置(※3)を確実に講じるとともに、各学校においては、児童生徒等に対して、地震発生時には注意して通行する必要があることを指導する等、一層の安全確保の取組を推進すること。
 - (5) 学校におけるブロック塀等の安全点検、安全対策や注意喚起措置の実施状況に関する情報について、公表に努めること。
- ※1 外観に基づく点検、及び、外観に基づく点検で安全性に問題があるとされなかったブロック塀等のブロック内部の点検。
- ※2 安全性に問題があるブロック塀等を「改修」、「再整備」、「再整備に向けた撤去」、「恒久的な撤去」のいずれかを行うこと。
- ※3 注意喚起措置の方法として、トラロープやトラテープ、三角コーン、コーンバー、単管バリケード等により立入禁止場所を区画し、進入できなくする措置や地震発生時におけるブロック塀等の倒壊の危険性を示す表示の設置等。

担当

岩手県ふるさと振興部学事振興課

私学振興担当 菊池

T E L : 019-629-5042

F A X : 019-629-5049

メール : AH0007@pref.iwate.jp